

歴史<1問1答>⑫明治時代(2)

欧米の列強は、資源や市場を求めて、アジアやアフリカへ進出し、やがて軍事力によってこれらの地域を植民地にした、こうした列強の動きのことを何主義というか。	
1894年にイギリスと領事裁判権を撤廃した外務大臣をなんというか。	
イギリス船和歌山県沖で沈没し、日本人乗客全員が水死した事件、イギリス人船長	
1894年朝鮮でおきた、腐敗した役人の追放や日本や欧米など外国人の排除を目指して、農民が放棄した出来事をなんというか。	
その後、朝鮮の政府が真に出兵を求めたのをきっかけに起きた戦争をなんというか。	
その後、勝利した日本が結んだ条約をなんというか。	
その条約の内容で、日本に譲り渡した場所を2つ答えなさい。	
1897年に朝鮮は国名を何に改めたか。	
日本が獲得した半島を清に返還するようにロシア・ドイツ・フランスとともに勧告してきたことを何というか。	
ロシアは日本が返還した遼東半島の2つの地点を租借して、自らの根拠地とした。その2つの地点をなんというか。	
急速な国力の発展には政治の安定が必要だったため、伊藤博文は、1900年に結成した。その政党をなんというか。	
1899年に中国で起こった、外国勢力を追い払おうとする運動を日本などが鎮圧した事件。	
ロシアに対抗するために、1902年にイギリスと結んだ同盟をなんというか。	
このころ開戦に反対した社会主義者の人物を2人答えなさい。	
1904年にロシアとの間で起きた戦争。	
その戦争は両国とも戦争の継続が困難となり、アメリカの仲介で結ばれた条約をなんというか。	
条約の内容で、日本はどこの優越権を認められたか。	
日本国内では戦争による犠牲者の大きさに比べて、賠償金が得られなかったなどの理由で、東京で、暴動を伴う民衆の運動にまで発展した事件。	
1905年に日本は韓国を保護国として外交権を奪い、置いた役所をなんというか。	
1910年に日本が朝鮮半島を植民地にしたこと。	
その際、日本は韓国に何をおいたか。	
中国では、帝国主義の列強の圧迫に対抗する動向が強まり、清を倒して近代国家を目指す革命運動の中心となった人物。	

その人物が唱えた、民族の独立、政治的な民主化、民衆の生活の安定の3つから革命の指導理念は何と言われるか。	
南京を首都とする、アジアで最初の共和国をなんというか。	
清が倒れ、アジアで最初の共和国が成立した革命	
1886年ごろから日本の経済で、紡績・製糸などが発展したが、その工業はまとめて何と言われるか。	
日清戦争で得た賠償金をもとに建設され、1901年に操業を開始した日本の重化学工業の発展の基礎を作った工場をなんというか。	
産業革命が進む中で、三井・三菱・住友・安田などの資本家は、金融、貿易、鉱業など、さまざまな業種に進出して、日本の経済を支えたが、そうした資本家はまとめて何と言われたか。	
19世紀の終わりごろからアメリカ人のフェノロサと協力して日本の美術の復興に努めた人物はだれか。	
フランスに留学し、印象派の明るい画風を紹介した人物はだれか。	
荒城の月・花を作曲し、洋楽の道を開いた人物はだれか。	
日露戦争に出兵した弟を思って、「君死にたまふことなかれ」という詞を発表した人物はだれか。	
「たけくらべ」などの小説を書いた女性文学者はだれか。	
「坊ちゃん」をかいた人物はだれか。	
「舞姫」を書いた人物はだれか。	